

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	CDDP+TS-1
診療科名	呼吸器内科
診療科責任者名	金子 教宏
適応がん種	進行非小細胞肺癌
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NSCLC-47
登録日・更新日	2012年11月5日
削除日	
出典	TCOG0701
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート			投与時間	施行日
No.1	シスプラチン注	10mg, 50mg	60mg/m ²	IV	DIV	IVHポート 側管 その他()	2時間	Day8
	生理食塩液	500mL						
No.2	ティーエスワン	20mg, 25mg	80-120mg/body *1	IV	DIV	IVHポート 側管 その他(po)	分2	Day1-21

1コースの期間	35日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(1 日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	[中止・延期基準] WBC<2,000/mm ³ ANC<1,000/mm ³ Hb<8.0g/dL Plt<5万/mm ³ T-Bil>2.0mg/dL AST>100IU/L ALT>100IU/L BUN>40mg/dL SCr>1.5/dL 上記以外でGrade3(CTCAEv3.0)以上の有害事象発現時
前投薬	グラニセトロン3mg(もしくはアロキシ0.75mg)+デキサメタゾンNa
その他の注意事項	*1 BSA 1.25m ² 未満 80mg/day 1.25m ² 以上、1.50m ² 未満 100mg/body 1.50m ² 以上 120mg/body PS良好な若年者(70歳未満)の患者に限る シスプラチンの前後に合計2,000mLのハイドレーションを実施する マンニトールなどの利尿薬を使用する Mg, Kの補正を実施する Kの補正時は20mEq/hの速度を超えないこととする

記入者	安室 修
確認者	三沢 昌史